

## 核医学検査とは？放射線科

### 核医学検査とは

特定の臓器や組織に集まる性質を持った放射性医薬品(ラジオアイソトープ)を用いた検査です。アイソトープ検査、RI検査とも呼ばれます。

放射性医薬品を体内に投与し、体内から出る放射線を専用の装置(ガンマカメラ)で検出して画像にします。

異常がある場所に薬が集まらないなど、その画像から体内の様子を知ることができます。



当院のガンマカメラ

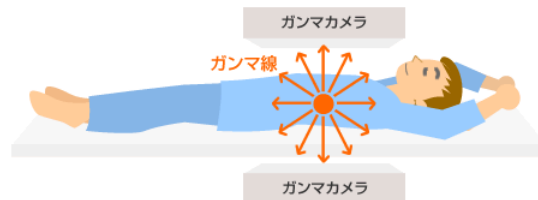
### 核医学検査のながれ

前処置(必要な場合)

放射性医薬品の投与

撮影

放射性医薬品を患者さんに投与し、ガンマカメラで撮影します。息を止める必要はありません。検査時間は検査内容により大きく異なります。



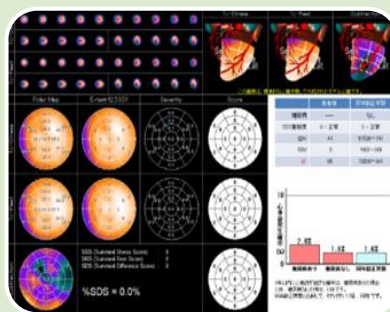
[イラスト：日本メジフィジックス株式会社 HP より引用]

### 当院で行っている検査例



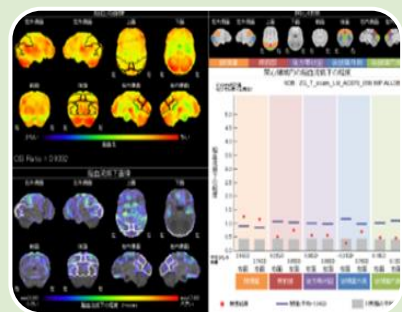
#### 骨シンチ

骨の炎症・  
がんの転移を診断



#### 心筋血流シンチ

心筋血流・心筋の評価



#### 脳血流シンチ

認知症の診断

## 物が二重に見えます（複視）

物が二重に見えることを複視といいます。複視には2種類あります

### 単眼性複視

・片目（左または右）で見ると物が二つに見える。

### 両眼性複視

・両目では二つに見えるが片目では一つに見える。

## 複視になる原因は？

### 単眼性複視

・乱視、白内障など

### 両眼性複視

・脳神経障害

糖尿病性神経障害、脳動脈瘤、脳腫瘍、頭部外傷など

・脳幹障害

脳梗塞、脳腫瘍、多発性硬化症など

・目を動かす筋肉の障害

甲状腺疾患、重症筋無力症など



## どういう治療をするの？

複視の原因となっている病気の治療が主体となります。

### ○糖尿病性神経障害による複視の治療

糖尿病に伴う神経障害で最も代表的なものは末梢神経障害で、しびれ感や知覚障害といった感覚神経障害が有名ですが脳神経麻痺を起すこともあります。

糖尿病が原因でおこる糖尿病性神経障害の複視は、障害が軽度なうちは血糖値を正常値付近でコントロールすることにより改善が期待できますので、必要に応じて糖尿病治療薬を使いつつ糖質制限、禁酒、禁煙、ビタミン剤摂取などを行います。

治療に関しては、主治医にご相談ください。

- ◆ 当院では、救急の場合を除いて、かかりつけ医（身近な診療所・クリニック）などの地域医療機関からの紹介を受けて患者さんの診療を行っています。
- ◆ 健康や病気への不安や身体に不調がある時は、まずはかかりつけ医にご相談いただくようお願いいたします。

たまなんミニ通信（バックナンバー）をご希望の方は、  
患者支援センター（地域連携係）までお問い合わせください